

## 夏目漱石来熊130周年記念広報業務委託契約候補者選定委員会審査基準

夏目漱石来熊130周年記念広報業務委託契約候補者選定委員会審査基準に関し、以下のとおり定めるものとする。

### 1 審査方法

- (1) 夏目漱石来熊130周年記念広報業務委託契約候補者選定委員会(以下「委員会」という。)において、審査を行う。
- (2) 審査方法は、審査項目ごとの評価点数の合計点数を競う「プロポーザル方式」により行う。

### 2 審査の手順

- (1) 提案書等受付時に文化政策課(以下「事務局」という。)にて提示金額が提案上限額以内であるかを確認する。提示金額が提案上限額を超えている場合は、その企画提案書は審査から除外する。
- (2) 委員会の委員(以下「委員」という。)及び事務局は提出の記載内容を事前に確認する。
- (3) 委員は提出された提案書等について書面及びヒアリングにて審査を行う。  
※ 参加者が10者を超える場合は、書類審査を実施する場合がある。
- (4) 各委員は、別紙「審査項目」に示した項目ごとに評価する。
- (5) 事務局は、(4)において各委員が評価した点数を合計し、全委員の合計点数を提案者の得点とする。

### 3 契約候補者の選定

- (1) 審査の結果、総得点の最も高い提案者(「最高得点者」という。)を契約候補者、次点の者を契約次点候補者として選定する。
- (2) 最高得点者が複数ある場合は、各委員の最高評価点を取った数が最も多い者を契約候補者とす。
- (3) 最高評価点を取った数も同数の場合は、審査項目「企画提案内容」の点数が最も高い者を契約候補者とする。
- (4) 審査項目「企画提案内容」の点数も同点の場合は、委員の協議により選定する。
- (5) いずれの提案も各委員の評価点数(合計)の総計が6割未満の場合は、要求する水準に満たないものとして候補者の選定に至らないものとする。

(別紙) 審査項目

審査項目		評価の視点	配点	
業務遂行能力	1	業務の趣旨・目的等を正しく理解した上で企画提案全体の趣旨・コンセプト等が具体的に示されているか。	10	
	2	業務遂行能力	10	
		類似業務の実績があるなど、本業務を遂行する上で有益となる過去の類似業務等の実績を有しているかどうか。	5	
3	スケジュール	基本仕様書の内容を踏まえ、各業務の準備段階を含めたタスク管理が適切に行われ、無理なく効果的に実施が可能なスケジュールとなっているかどうか。	10	
企画提案内容	4	実施方針	基本仕様書の内容を十分に理解し、本業務の目的達成に寄与できるような提案となっているか。	10
	5	企画提案	広報の手法や場所及びそのデザイン案について業務の目的を達成するにあたって、訴求力が高いものになっているか。	15
			広報の内容について、業務の目的を達成するため、有効な媒体、期間等が提案されているか。	15
			ノベルティやパンフレットについて、本市漱石のイベント及び漱石連携都市における交流事業において、「熊本の漱石」を結びつけるブランディングとなる提案になっているか。	10
	6	自由提案	本業務の目的を達成するために効果的な独自の企画や提案がなされているか。 なお、提案がない場合、本項目は0点とする。	10
7	業務経費	・業務経費は適正であるか。	5	
合 計			100	